

名古屋大学 工学研究科長・工学部長

新美 智秀

昭和 52 年卒業(第 36 回)



### 工学部・大学院工学研究科 改組に関して

昨年 4 月に研究科長に就任し、平成 29 年 4 月の工学部・工学研究科の組織改編に向けた準備を進めてまいりました。工学部・工学研究科は、世界を代表するものづくり産業の集積地である中部地区の中心的研究大学として、より良い工学系人材育成の期待に応えるため、工学基礎教育を重視すると共に、専門性と総合性を備えた人材育成を目的とした教育組織とカリキュラムを再編成し、学部及び大学院を一体で改組いたします。学部は現在の 5 学科・13 コース構成を、履修コースを廃止し、高校生からも分かりやすい 7 学科に再編し、4 年生の研究室配属で適切な専門分野が選択できるよう (Late Specialization)、3 年次まで徹底した基礎教育を行います。大学院では、複合専攻を発展的に解消するとともに、ミッション再定義を踏まえて、現在の 20 の専攻・分野構成を社会からも分かりやすい 17 専攻に再編します。この再編により、学部と大学院が一体となって「ノーベル賞受賞者を生み出した自由闊達な学風の下で実施する Basics -Specialization -Innovation 教育」を行い、共同研究奨励制度の創設などにより研究力も強化いたします。改編の詳細は、工学研究科の HP (<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/>) をご覧いただければ幸いです。

引き続きまして東山会の皆様のご指導・ご鞭撻と暖かいご支援を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 工学部・工学研究科に特定基金を設置

世界をリードする人材の輩出を通して世界に貢献し、研究成果によって社会の期待に応えていくためには、学生や若手研究者が、希望を持って勉学や研究に専念できる環境をより一層整備することが必要です。

工学部・工学研究科は、次のノーベル賞受賞者をはじめ、イノベーションをもたらす科学者・技術者や世界に通用する優れた人材の育成と、それを実施するた

めの教育研究環境の整備のため、工学部・工学研究科に特定基金を設置しました。

学生や若手研究者が思う存分、勉学や研究に専念できるよう、皆様のご支援を賜りたく、この趣旨にご賛同いただき、格段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

特定基金の詳細につきましては、工学研究科の HP

(<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/> )

トップの右上の「ご支援のお願い 工学部・工学研究科支援事業 NUDF-e」のボタン (<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/whatsnew/doc/fund.pdf> )

からお入りいただいて、ご覧いただければ幸いです。